

## YA 人気シリーズ新刊

### 「ちくまプリマー新書」シリーズ 筑摩書房

あらゆる分野の入門書がそろっています。何か気になるテーマがあれば、まずは「ちくまプリマー」から読んでみましょう。

『10代と語る英語教育』鳥飼玖美子/著 Y376.8/ト

『他者を感じる社会学』好井裕明/著 Y361.8/ヨ

『徒然草をよみなおす』小川剛生/著 Y914.4/オ

『コペルニクス』高橋憲一/著 Y289.3/タ

『地方を生きる』小松理虔/著 Y601.1/コ

### 「なるには BOOKS」シリーズ ペリカン社

多種多様な職業や学部、それぞれを目指す人に向けて書かれたシリーズです。興味のある職業や学部の本を手にとってみてください。

『中高生からの防犯』武田信彦/著 Y368.6/タ

『青年海外協力隊員になるには』益田美樹/著 Y333.8/マ

### YA ボランティア 募集中！！

興味のある方は  
中央図書館まで  
お問合せください



### YAブックリスト第44号

令和3年2月発行

稲城市立中央図書館 稲城市向陽台 4-6-18

電話：042-378-7111 FAX：042-378-7162

<https://www.library.inagi.tokyo.jp>

稲城市立図書館

ヤングアダルト

# BOOK LIST



## VOL.44

想像してみてください。

1年後、10年後、100年後、この世界はどうなっているでしょうか？

“未来のために今できること”は何か、考えてみませんか？

### 『ミライの授業』

瀧本哲史/著

講談社 Y159/タ



「ミライの授業」とはどんな授業なのでしょう？皆さんは世界をひっくり返すような可能性を持っていて、世界を変える旅は「自分を変えること」から始まります。その方法や具体例を知るために、かつての幾多の困難を乗り越えた変革者、未来を作った人々のことを学んでいきましょう。本気で未来をつくろうと思うなら過去を知る必要があるのです。特別講義が始まります。

### 『図解でわかる14歳から知っておきたいAI』

インフォビジュアル研究所/著 太田出版 Y007.1/イ

AI（人工知能）の進化は著しく、2045年までにはシンギュラリティ（技術的特異点）—AIなどの技術が、自ら人間より賢い知能を生み出す事が可能になる時点—が来ると言われています。この本では、AIの研究・開発の始まりから、AIによって変貌する仕事、将来の予測や問題点などが順を追ってわかりやすく解説されています。

過去と未来

—未来編—

## AIと共に



『人工知能の見る夢は』 新井素子/ほか著

人工知能学会/編 文芸春秋 V913.6/A

人工知能学会の学会誌に掲載されたショートショートをまとめた1冊です。「学会誌」と「SF作家」という組み合わせを意外に思う方もいるかもしれませんが、SFが科学技術の発展に影響を受けてきた一方で、SF作品が科学研究に与えた影響も数多くあるそうです。一瞬で不思議な世界へ連れて行ってくれるAIショートショートに加え、各分野専門の研究者の解説まで載っているという、面白い上に読み応えもある作品です。

『ロボット・イン・ザ・ガーデン』

デボラ・インストール/著 松原葉子/訳 小学館 V933.7/イ

ある日、ベンの家の庭に、見知らぬロボット・タングが座っていました。持ち主不明のタングを修理するため、ベンとタングは旅に出ます。高性能なアンドロイドが馴染んでいる世界に不格好なロボットは珍しく、彼らの旅は前途多難。さて、旅の行方はいかに？

あなたもきっとタングのかわいさに魅了され、ロボットのいる生活に憧れることになるでしょう。



『イラストで読むAI入門』ちくまプリマー新書

森川幸人/著 筑摩書房 Y007.1/モ

『僕はロボットごしの君に恋をする』山田悠介/著 河出書房新社 913.6/ヤ

## 未来を想像する

『15歳の君に見てほしい22世紀の未来』

中原恒雄/著 未来予測研究会/著 徳間書店 Y304/ナ

100年後の未来技術と人々の生活はどのようにになっているのでしょうか。

この本で挙げられている20の予測は、最先端の技術の実用化や現在社会が抱えている課題の解決のヒントにつながりそうです。

『シーソーモンスター』伊坂幸太郎/著 中央公論新社 913.6/イ

## タイムトラベル

『サマー/タイム/トラベラー 1』

新城カズマ/著 早川書房 Y913.6/シ

舞台は山に囲まれた地方都市。校内マラソンのゴール前に一瞬消え、テープを切らずにその先に再び現れた悠有。彼女を含む高校生仲間の5人は、その現象を再現しようと「時空間跳躍少女開発プロジェクト」を立ち上げた。実験を重ねるうち、再び悠有は…。

同じ頃、町では不審な火事も続いていた。

古今東西のあらゆるタイムトラベル小説が引用されており、SFファンの知的好奇心がくすぐられます。

続編が気になる～。

『恋時雨』蘇部健一/著 講談社 Y913.6/ソ

『クロノス・ジョウンターの伝説』梶尾真治/著 朝日ソノラマ 913.6/カ



## 科学からみる未来

『科学の最前線を切りひらく！』ちくまプリマー新書

川端裕人/著 筑摩書房 Y404/カ

私たちが思い描く未来の世界、それは科学者が明らかにした「新しい知識」に大きく影響されます。科学的な方法に基づいた探究を行い、誰も知らなかったことを解き明かしている研究者たちのことを知りたくありませんか？

恐竜少年が恐竜を入り口に「脊椎動物の起源」を研究することになったのはなぜ？私たちが行動するとき脳はどのように働いているのか、基礎研究を積み上げていく中で明らかになったこととは？などなど6つの研究室を訪問して知的探究の全貌に迫ります。

『科学は未来をひらく』ちくまプリマー新書

村上陽一郎/ほか著 筑摩書房 Y404/ム

『宇宙への秘密の鍵』ルーシー・ホーキング/作 スティーヴン・ホーキング/作

さくまゆみこ/訳 岩崎書店 Y933.7/ホ